

社会福祉法人あすなろ会が、

安全プロジェクトに登録しました！

安全プロジェクト（厚生労働省）HPより抜粋



あんぜんプロジェクトは、労働災害のない日本を目指して、働く方の安全に一生懸命に取り組み、「働く人」、「企業」、「家族」が元気になる職場を創るプロジェクトです。



あすなろ会の取り組みについて

安全方針

- ・『社員の安全と健康の確保』が法人諸活動の基盤であるとの認識のもとに、安全で快適な職場と、個々人の健康を実現するための活動を推進する。
- ・全員参加で活動を推進する。
- ・労働安全衛生活動を適切に実施し、効果的な活動の推進と継続的な改善を図る。
- ・労働安全衛生関連法令、法人規程、マニュアルを遵守する。

安全は企業の礎です。

働く人の安全を確保することは事業者の責務であり、企業において最優先に取り組んでいただきたいことです。安全への取組は働く人の命や健康を守るだけでなく、生産性の向上が期待されるとともに、企業内の士気を高め、働く人同士の信頼感の向上につながる事が期待されます。このような労働環境であれば、働く人は働きがいをもって業務をこなし、個々の能力を向上できます。また、ご家族も安心して働く人を会社に送り出せます。安全への取組は、いわば、企業の礎です。



このように、良い製品やサービスを消費者に提供することとそこで働く人の安全への取組は切り離せないものであり、消費者の皆様にとっても、両者はともに企業のマネジメントのレベルを示すものとして重要な指標であると考えています。

安全への取り組み事例

① 【4S活動】

安全で健康な職場づくりや効率的な作業の向上をめざし、4S活動を行う。

1. 整理する 2. 整頓する 3. 清掃する 4. 清潔にする

定期的に職場巡視を行い、4Sが保たれているか、災害の危険がないかを確認する。

② 【ヒヤリハット活動】

仕事をしていて、もう少しでケガをするところだったという体験をとらえ、仕事に関わる危険有害要因を把握し、早期の対策を行う。 1. 早期の報告 2. 報告者の保護 3. 早期の改善 4. 情報の早期流通

③ 【職員の健康管理】

健康管理においては、全ての労働者に対する一般的な健康管理と、腰痛などの職業性疾病に対する健康管理を適切に行う。腰痛予防体操や身体に負担のかからない正しい作業姿勢、動作の基本等の研修の実施等。

①4S活動



②ヒヤリハット活動



③-1職員の健康管理



③-2職員の健康管理



安全プロジェクトメンバー紹介ページ

<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/member/index.html>

【労働災害発生状況（H29～R3）】

労働災害	平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和1年度)	令和2年度	令和3年度
発生件数	0	2	2	3	1
うち休業4日以上	0	1	0	1	0